新旧対照表（青森県道路法施行細則の一部を改正する規則案）

改 正 後	改 正 前
<p><u>（届出区域等に係る平面図の縮尺）</u> <u>第八条 条例第五条第二項の規則で定める縮尺は、千分の一とする。</u></p> <p><u>（届出対象区域等に係る平面図の縦覧場所）</u> <u>第九条 条例第五条第二項の規則で定める場所は、法第四十四条の二第二項の規定により指定の公示をしようとする届出対象区域（同条第一項の届出対象区域をいう。第十一条において同じ。）がその所管区域内にある県土整備事務所とする。</u></p> <p><u>（届出対象区域内における行為の届出）</u> <u>第十条 条例第七条第一項（条例第十条において準用する場合を含む。）の規定による届出書の提出は、知事が定める届出書により行わなければならない。</u></p> <p><u>（届出対象区域内における行為の届出に係る届出書の添付書類）</u> <u>第十一条 条例第七条第二項（条例第十条において準用する場合を含む。）の規則で定める書類は、次に掲げる書類とする。</u></p> <p>一 <u>届出対象区域内における工作物の位置を表示する平面図</u> 二 <u>届出対象区域内における工作物の設計図</u></p> <p><u>2 前項第一号の平面図には、工作物から届出対象区域に接続する道路の路端までの最短距離を明記するものとする。</u></p> <p><u>（翌年度以降の年度分の占用料の納入方法）</u> <u>第十二条 条例第十五条ただし書に規定する翌年度以降の年度分の占用料は、毎年度、当該年度分を当該年度の四月三十日までに納入するものとする。</u> <u>（占用料の減免の申請）</u></p>	<p><u>（翌年度以降の年度分の占用料の納入方法）</u> <u>第八条 条例第八条ただし書に規定する翌年度以降の年度分の占用料は、毎年度、当該年度分を当該年度の四月三十日までに納入するものとする。</u> <u>（占用料の減免の申請）</u></p>

第十三条 条例第十六条の規定により占用料の全部又は一部の免除を受けようとする者は、免除を受けようとする占用料に係る法第三十二条第二項の申請書に道路占用料減免申請書（第二号様式）を添付して知事に提出しなければならない。

（占用料の減免に係る占用物件）

第十四条 条例第十六条第六号に規定する占用料を徴収することが著しく不適當であると認められる占用物件で規則で定めるものは、次に掲げる占用物件とする。

一～二十六 略

第九条 条例第九条の規定により占用料の全部又は一部の免除を受けようとする者は、免除を受けようとする占用料に係る法第三十二条第二項の申請書に道路占用料減免申請書（第二号様式）を添付して知事に提出しなければならない。

（占用料の減免に係る占用物件）

第十条 条例第九条第六号に規定する占用料を徴収することが著しく不適當であると認められる占用物件で規則で定めるものは、次に掲げる占用物件とする。

一～二十六 略

第2号様式(第13条関係)

年 月 日

青森県知事 殿

申請者 住所 (法人にあつては、主たる事務所の所在地)

氏 名 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

道路占用料減免申請書

下記のとおり占用料の減免を受けたいので、青森県道路法施行細則第13条の規定により申請します。

記

1 免除に係る道路の占用の内容

- (1) 目的
- (2) 場所
- (3) 占用物件

名 称	規 模	数 量

- (4) 期間

2 免除を受けようとする額及びその理由

3 その他参考となる事項

注 用紙の大きさは、日本産業規格A4縦長とする。

第2号様式(第9条関係)

年 月 日

青森県知事 殿

申請者 住所 (法人にあつては、主たる事務所の所在地)

氏 名 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

道路占用料減免申請書

下記のとおり占用料の減免を受けたいので、青森県道路法施行細則第9条の規定により申請します。

記

1 免除に係る道路の占用の内容

- (1) 目的
- (2) 場所
- (3) 占用物件

名 称	規 模	数 量

- (4) 期間

2 免除を受けようとする額及びその理由

3 その他参考となる事項

注 用紙の大きさは、日本産業規格A4縦長とする。